

【模範解答】

Ⓐ

英 語

受験番号			氏 名		

この線の右側には何も記入しないこと。

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)		
1	ウ	イ	オ	ク	キ	カ	ア	ケ	エ		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)			
2	B	A	C	D	B	A	D	C			
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)		
3	C	C	D	B	A	D	D	D	B		
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)						
4	3	5	1	4	2						
	2	1	5	4	3						
	4	2	5	3	1						
	5	3	4	2	1						
	3	1	5	4	2						
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)			
5	C	B	A	A	B	A	C	C			
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)						
6	1.	A	B	C	C	B					
	2.	C	3.	B	4.	A	5.	B	6.	C	7.

2020年度一般入試 A日程

— 傾向と対策 —

英 語

出題のねらい

高等学校までの学習により、基本的な英語力を習得しているかを確認することが出題のねらいです。英語の基本文法、構文を理解しているか、よく使われる語彙を習得しているか、やさしい英文を組み立てる力があるか、日常生活でよく使われる会話表現を理解しているか、長文の要点をつかむことができるかどうかなどを問います。英文を読む、書くという基礎的な英語運用力があるかどうかポイントです。

出題形式・内容（分野）について

- 1 では、英文を読み意味を考えながら、適切な単語を選びます。
- 2 は、基本的な語彙力を問う問題です。前置詞、動詞、代名詞などの選択肢から、的確な単語を選ぶことが必要です。
- 3 は、誤文訂正問題です。名詞の単数・複数、関係代名詞、前置詞、動詞などに注意して誤りを見つけることが必要です。
- 4 は、日本語に照らし合わせて、英語の文が組み立てられるかを問います。最初の語句が示されていますので、主語と動詞を確認し、肯定文、疑問文の構造を考えながら英文を完成させます。慣用表現や複文などについての知識も必要です。
- 5 は、日常的な会話表現に関する問題です。会話全体の流れをつかみ、最もふさわしい表現を選べるかを問います。
- 6 は、長文読解力が問われる問題で、人物の伝記に関する英文です。文脈から同義語を類推する問題、本文の内容に即した正答を選ぶ問題、著者の意見を読み取る問題、全体の内容から判断して題名を考える問題です。

採点後の感想・効果的な学習方法

高等学校までに学ぶ基礎的な英語力を習得していることが求められます。英文を作るための基本的文法をおさえ、語彙を増やし、ある程度まとまった量の英文を読むことに慣れておきましょう。常日頃から英語に接する努力をしてください。また、エッセイやニュースを読んだりすることも英文読解に役立ちますのでお勧めします。